

2009年7月21日

「こだわりギフト」で式場、カップル、メーカーをつなぐ 業界初の「ブライダルギフトオンライン」スタート

～ハイアットリージェンシー大阪は8月、リッツカールトン大阪は9月スタート予定～

ブライダルギフトの企画販売、情報サイトを運営する株式会社ウィーブ（所在地：大阪府北区、代表：安田真悟）は、多様化するカップルのブライダルギフトのニーズに対応するため、こだわり商品を製造するメーカーのギフトを集め、挙式式場にオンラインのシステムを無料で提供する業界初※の「ブライダルギフトオンライン」を8月1日より正式スタートいたします。（※ブライダルギフトのオンラインサービスをASPとして提供することが業界初）

システムの運用をスムーズにするため、同サービスは5月より「梅田スカイビル」「京都センチュリーホテル」など4カ所で先行導入いたしました。正式スタートを受け、8月には「ハイアットリージェンシー大阪」「ホテルグランヴィア大阪」、9月には「リッツカールトン大阪」での導入を予定しており、12月末までに小規模式場も含めて東名阪地域で100会場の導入を目指します。

ブライダル業界は特定の業者と式場との結びつきが強いことに加え、式場のプランナーの打ち合わせ案件が多く、「参加者が驚くギフト」「地元のこだわりの名品」など、挙式カップルの多様化するギフトニーズに十分な対応ができていないのが実情です。

当社の調査によると2006年以降に挙式したカップルの56パーセントがインターネットでギフトを探しており、探した人の54%が実際にインターネットで購入しています。また34%の人が持ち込み料を理由に購入を断念しており、式場とカップル、ギフトメーカー三者にメリットのあるブライダルギフトマッチングサービスが求められていました。

地域性、希少性の高いギフトを掲載

ブライダルギフトオンラインでは、総合メーカーではなく、「陶器」や「お茶」など地域性の高い商品や希少性の強い商品を製造しているメーカーの商品を掲載しており、カップルは持ち込み料を負担することなく、式場経由でインターネットで注文できます。

当サービスを利用することで、式場は挙式カップルの多様なニーズに対応してギフト商品を提供できるとともに、当社がカップルの窓口としてギフト相談や発送などの問い合わせに対応することでプランナーの業務軽減にもつながります。



サービスのトップページ



現時点での提携メーカー数は約70社、取扱商品は約1400点。今年末には150社3000点の商品の取扱いを予定。

本件に関するメディアからのお問い合わせ先
株式会社ウィーブ 広報担当 安田真悟
大阪府大阪市北区中崎2丁目1-4 アクリスビル4F
TEL：06-6375-8601 FAX：06-6375-8602
<http://www.weve.co.jp>（会社HP） <http://www.bridalgift-online.jp>（サービスHP）

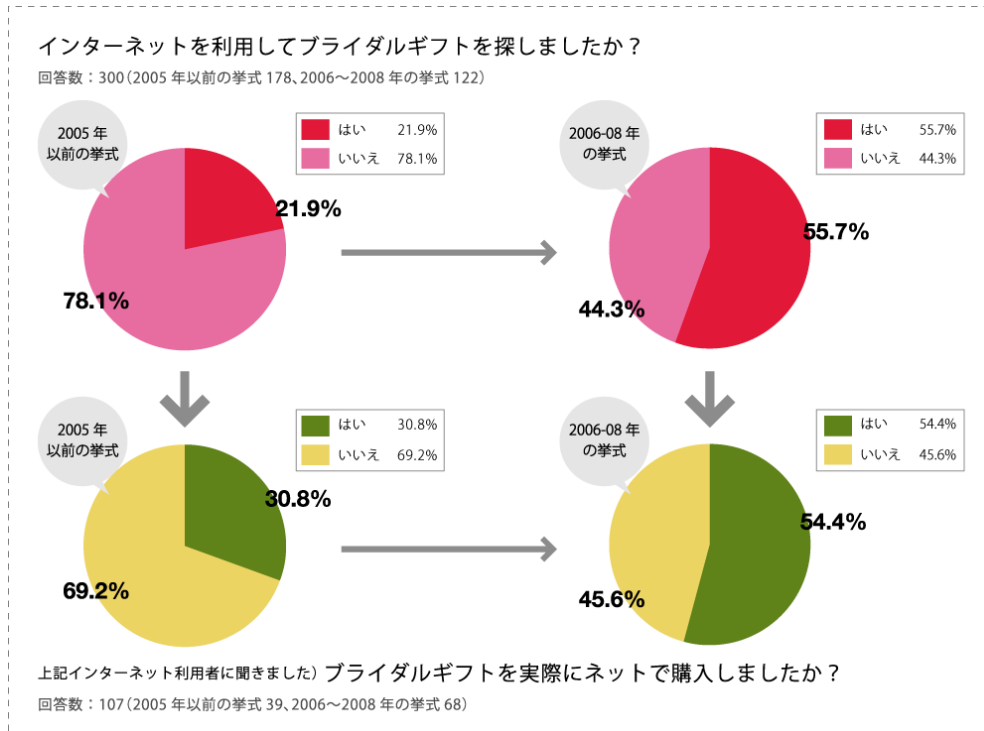
参考資料

■ブライダルギフトオンラインのフロー



システム管理(ギフトDB、顧客DB、挙式会場DB)と人的管理(ギフトコンシェルジュ、BGOオペレーター)を融合した質の高い業務管理フローを確立する事で、独自性の高いオンラインシステムを実現します

■ブライダルギフトについての意識調査



■ウィーブ会社概要

『「感動と笑顔のある」ビジネスの創造』を企業理念に
お客様の「感動と笑顔」を視点とした「商品・サービス」を提供し、慣習にとらわれない
ビジネスを創造することで「幸福感のある社会づくり」への貢献目指しています。

事業内容

- ◆インターネット通販事業
ブライダルギフト部門／販促・ノベルティ部門
- ◆ポータルサイト運営事業
ブライダルギフト情報ポータルサイト「シェルシェウェディング」
- ◆ITソリューション事業